

糖尿病患者初診のポイント

1 糖尿病の診断

- 早朝空腹時血糖値 126mg/dL以上，随時血糖値 200mg/dL以上，75g経口ブドウ糖負荷試験(OGTT)2時間値 200mg/dL以上のいずれかであれば糖尿病型と判定する。
- 糖尿病型でかつ糖尿病の典型的症状があるか，HbA_{1c} 6.5%以上であれば，糖尿病と診断できる。
- 糖尿病型であるが，HbA_{1c} 6.5%未満で身体的特徴もない場合は，もう一度別の日に検査を行い，糖尿病型が再度確認できれば糖尿病と診断できる。
- 糖尿病型の場合は，再検査で糖尿病と診断が確定しない場合でも，生活指導を行いながら経過を観察する。
- 境界型(空腹時血糖値 110～125mg/dLまたはOGTT 2時間値 140～199mg/dL)は糖尿病予備軍であり，運動・食生活指導などが必要な場合が多い。

図1 糖尿病の臨床診断

